

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	住民主体のみち直し事業
事業主体 (連絡先)	信濃町 Tel.026-255-5922
事業区分	(1)地域協働の推進に関する事業 (4)安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	1,532,898円 (うち支援金:1,000,000円)

事業内容

町において原材料(砕石・生コンクリート等)を地域に支給し、住民の労力により、町道の維持管理を行う。

工事か所: 町内15地区の町道等

工事内容: 未舗装道路の敷砂利整備、未舗装道路のコンクリート舗装、側溝改修等



【砕石敷均作業 (仁之倉区)】

【目標・ねらい】

- ①良好な生活環境の保全
- ②住民協働のまちづくりの推進

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

当該事業の対象となる町道は、農業用としての利用率が主なため、農業生産の向上と安全確保が図られる。また、業者発注では割高となる工事が大幅なコスト削減になる。

地元住民が作業することにより、細やかな整備ができ、災害時等には現状を把握していることにより、復旧に向けての目安ともなる。

地元住民がともに汗を流すことで、より一層のコミュニケーションが図られ、地域の“げんき”として反映されることが期待できる。

※自己評価 【A】

【理由】

地元住民がともに汗を流すことで、より一層のコミュニケーションが図られ、地域の“げんき”として反映されることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

自助・共助の考えにより、住民が主体的に行う地域づくりを進めるため、住民に原材料を支給し、道路・水路の維持修繕を行い、愛着心と責任を持つことで、地域の財産としての意識を高め、良好な生活環境を保全することを観点に継続して実施したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(別記様式第12号) (第3の8関係)